



ゆりかご

2019. 12月号
<http://dai2-m-wakakusa.net/>
2019. 11. 25 発行

【12月の聖句】 ルカの福音書2章11.12節 理事長 松本 俊雄
「きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。あなたがたは、布にくるまって飼葉おけに寝ておられるみどりごを見つけます。これが、あなたがたのためのしるしです。」

今年もイエス様の誕生を祝う、クリスマスの時期になりました。大事なことは、イエス様の誕生は富や権力の象徴を現す宮殿ではなく、貧しき家畜小屋だったことです。それは、人間ひとり一人の心の貧しさを現わすものでした。自分の心の貧しさに気付きたいです。

【園長から】

クリスマス♡おめでとう!

かみさま ありがとうございます!!

園長 磯野 佳美



寒くなりましたね。今年の冬は、インフルエンザの流行が早く発表されましたね。当園でまだご家族ともに連絡は一時で1名のみですが、これからが本番…
手洗い・うがいを強化&寒気・乾燥の季節となり、ノロウイルス等にかからない様に園内は予防に努めます。
また、なにかと慌ただしい年の瀬となりますが、皆で健康に気を付けて乗り切りましょう。
冷たい北風が吹き始めましたが、そんな中でも「わかくさっ子は元気!!」外遊びが大～好きです♪

*そしてお楽しみの『遊戯会』。

年長児は和太鼓を張り切っています。それを観て4・3歳児も一緒に踊っています。また、今年は運動会同様に幼児3クラス合同のプログラムがあります。年長児のメロディオンと年中児の鼓笛、年少児もタンバリンと一緒に合奏します。各クラス、もう自分たちでお話を進めて、劇ごっこ等を楽しんでいます。お楽しみに♡
1・2歳児も「劇ごっこ?!」を楽しみ、可愛い声がきこえています♪可愛い姿をご覧いただけるか～今年も担当はドキドキ…顔見せず、楽しみにご覧下さいね。
子どもたちそれぞれの発達段階に沿って、「こども自らの自発性・興味」を活かし、言語・音楽面の発達を促し劇ごっこ・リズム・合奏等の表現遊びを楽しみ、**それに取り組む姿-「プロセス」を見守り、ひとりひとりに合った保育を進めています。**
運動会後のお子様の成長を、違った視点でご覧戴ける機会にしたいと思えます。どうぞご家族皆様おそろいでお越し下さいね。ご声援・ご協力をお願いいたします。

*街はイルミネーションで飾られてきましたね。保育園では、「クリスマス」の意味をあらためて知り、神様に感謝して楽しい良いひとときを迎え過ごします。「ケーキやごちそうを食べる日」…「おもちゃをもらえる日」…**だけではなく「イエス・キリストの誕生を感謝してお祝いしよう!」**と伝えています。
ご家庭でも楽しい一夜をお過ごし下さいね♪



*東日本大震災復興支援活動「陸前高田市物産」に沢山のご協力を戴きありがとうございます。今回は**74,120円**の購入を頂きました。…「行けなくてもできる支援がある」…皆様の温かいお気持ちに感謝いたします。

9年前を思い出し心引き締まる思いでした。まだ余震も続いており御自愛下さいませようお見舞い申し上げます。また、一昨年の北海道の震災や今年の台風災害にあわれ避難生活をされている方々にも、重ねてお見舞い申し上げ、支援していきます。

*一昨日は「勤労感謝の日」---いつもお仕事～ありがとう♡

看護師・警察官・消防士・会社 etc 電気・水も誰かが機械を動かしていないと生活出来ませんね。ご飯もママやパパ達を作ってくれて、子供だけでは作れないけれど好き嫌いせず「戴いている」ことを感謝しましょう。(服も、パパ・ママ達が買ってくれるが、わがまま言わず過ごそう。)

世界・そして日本にも、食べる物・着る物も無く困っている子供がいます。幸せに過ごせているご家庭・保護者の皆様、どうか子供たちに保護者の方から話して下さり、感じてほしいと思います。



*「砂場前・自転車置き場側の歩道に【ガードレール】の設置」をして戴きました。

大津の園児事故より、全国で「お散歩マップの点検」の実施があり、その中から「東京都・町田警察・町田市より視察」があり、早々に対応して頂く事が決まりました。それにより当園も皆様のご協力を頂き、工事を行うことができ、ありがとうございました。安全に歩行できます。先日も事故のニュースがあり、本当に危険を感じておりますが、今後も十分注意して園外保育を行ってまいります。ご家庭においてもご注意いただくとともに車の運転にも細心の注意を行い、事故の無い様に過ごしましょう。

子守りの願い
ひとりひとりへ一挙手一歩足の労をかけて
可愛がつて育てたい
そして明日の希望にむかって
大樹になれよ!と育てたい……
けれど……
大樹の根元にはえるこ草もある。
一人一人に道あり 一つの道も
その道で誇りをもつて
生きていく成長した子どもにも
あいたい……
そんな願いを秘めて
育ての仕事をすすめてたい

八重



創設者:阿部八重先生の詩
【子守りの詩】 玄関にあります。
ぜひ手に取ってご覧くださいね。



【 12月の保育 】

主任保育士 鈴木 貴子

段々と寒くなってきましたね！季節の変わり目で体調を崩してしまったお友達もいました。

地域によっては、インフルエンザで学級閉鎖になってしまった学校もあるようです。

これから増々寒くなり本格的な冬を迎えますが、12月も寒さに負けず、元気に過ごしましょう。

秋の遠足は延期になることなく実施♡たくさん遊んで楽しんできました。乳児クラスも散歩に出掛けたり、秋を見つけました。今年はおちぴり小ぶりだったけどさつま芋も掘り、ぎんが組は収穫したさつま芋のつるを使いリースを作る予定です。楽しみですね！

祝福式では副牧師の加藤先生に按手の祈りをしてもらい、今までの感謝とこれからの成長を祈りました。



* 遊戯会をみんなで一緒に楽しもう！

子ども達は遊戯会に向けて劇やリズムにと毎日楽しんで取り組んでいますので、楽しみにお出かけ下さいね。

* 『クリスマス』☆イエス様の誕生をお祝いしよう！

アドベントを行い、意味を伝えながら「クリスマス」を迎えます。ご家庭でも感謝して、皆でお祝いしましょう。

* 手洗い・うがいをしっかり行い、寒さに負けず元気に遊ぼう！

冷たい空気を体にとり込み、寒い冬でも外で元気に遊ぶように、食事・睡眠をしっかりととりましょう。

そしうがい・手洗いをもう一度見直していきます。



2019年も神様に守られて、大きな事故なく過ごせましたこと感謝します。

保護者の皆様も、お体に気をつけて年の瀬をお過ごし下さいます様お祈り申し上げます。

【保健より】 朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。早いもので、あっという間に今年もあと一ヶ月となります。これからお遊戯会やクリスマス会とイベントがありますので、体調には十分に注意して臨みたいですね。

ノロウイルスに注意！

冬場が増えるノロウイルスは通常10月から2月頃まで感染のシーズンが続きます。2枚貝類からの感染もありますが、感染者の嘔吐物・排泄物から移る二次感染のケースが多いようです。潜伏期間は1～2日で、主な症状は下痢・嘔吐・腹痛・38度以上の発熱を伴うこともあります。治療薬はなく、症状がでたら水分補給しながら、回復を待つかありません。水分補給はイオン飲料などを少し温めて、少しずつとるとよいでしょう。予防としては、石けんでよく手を洗う、嘔吐物・排泄物の処理方法に気をつけることです。もし、嘔吐物・排泄物が付着した衣類や床などは塩素系漂白剤をしみこませた布などで拭くようにしましょう。各部屋に「処理セット」を置いて、いざという時に、直ぐに対応できるようにしています。ノロウイルス以外にも、ロタ・アデノウイルスなどの感染性胃腸炎もありますので、症状が見られたら、早めに受診しましょう。

冬場のスキンケア

寒くなってくると空気が乾燥してきますね。既に唇が乾燥して荒れている子どももいます。皮膚が乾燥して体の痒みが出てきたり、痒みで皮膚を掻いてしまい皮膚トラブルを起こし、悪化すると「ととび」になる可能性もあります。皮膚肌乾燥対策として、加湿器を利用し湿度を保つ、衣類は綿100%の物やチクチクと毛羽立たずに刺激の少ない物を選びましょう。入浴後、保湿クリームを塗ると効果的でしょう。唇に対してはリップクリームなどを塗り保湿してあげましょう。園では、ベビークリームやワセリンを使用しています。



インフルエンザに注意

今年はまだ当園ではインフルエンザの罹患報告はありませんが、予防接種、手洗い、うがいなどで予防しましょう。インフルエンザの症状は高熱や関節痛・頭痛・寒気・だるさ・鼻水・咳などがあります。インフルエンザに罹患した場合は保護者の方に園所定様式の「インフルエンザ治癒届け」の提出をお願いしています。これは医師に記入してもらうものではなく、医師からの登園許可を得ましたら、保護者の方が記入をして登園時にご持参下さい。「治癒届け」は園にあります。また、ホームページからもプリントすることができますのでご利用ください。

【キッチンより】 ~もうすぐ冬至の季節です~

栄養士 齋藤恵利

早いもので、今年も残すところ約1カ月となりますね。これから年末年始にかけて、慌ただしい日が続く中で、生活リズムが崩れがちになるこの季節。

空気の乾燥やたくさんの人との接触も伴い、体調も崩しがちになりますよね。

そんな季節にやってくる日本の伝統行事が<冬至>です。

よく耳にする、カボチャを食べ、柚湯に入るという習わしはどこからきているかご存知でしょうか？

カボチャは、冬至が冬であることから、旬は冬だと思われがちですが実は夏が旬の野菜。

食材の長期保存が難しかった昔は、野菜の少なくなるこの季節に、長期保存が可能で、栄養も豊富なカボチャを栄養源として食べ、元気に過ごせるようにと願いを込めて冬至に食べるようになりました。

また柚には身体をあたためる効果や、その強い香りから魔除けの効果があると信じられていたため、お風呂に入れて温まることで風邪をひかず健康に過ごせるようにとの願いを込められて始められたそうです。保育園では幼児さん向けに冬至のお話を実施予定です。

実施日には是非お子さんとのお話のタネにしてみてくださいね♪

